

広がる視野、深まる学び NIE2 年目の取り組み

江東区立東雲小学校 白井史朗

9月27日午後三時過ぎ

江東区立 東雲小学校

帰りの会が終わった 5年4組の教室で、数名の男子児童が
タブレット端末をのぞき込んでいた。

9月27日午後三時過ぎ

東京都千代田区永田町

自民党、総裁選の決選投票
が行われ、開票を待っていた。



本校について

概要 江東区東雲2丁目4番11号

全校生徒 728名

実践指定校 2年目

今年度より、図書予算で新聞購入開始



広がる 深まる NIE 教材利用

光村図書 4年「未来につなぐ工芸品」 「工芸品のみりよくを伝えよう」の資料として、朝日小学生新聞2024年10月24日を使用。



広がる 深まる 広報活動

委員会活動での、新聞作り 保護者への情報伝達
産経新聞 「かんたん号外くん」を使用。



広がる 深まる 長期休みでの利用

長期休みにおける新聞の活用
夏休み期間も児童とコミュニケーションを取ることに
新聞を活用することを目的とし、週に一度の記事紹介を行った。
動画は、1分程度。クイズは、2~3問。記事を読めば、簡単に分かるもの。



広がる 深まる N I Eコーナー

テーマ毎に記事を掲示し、たくさんの記事を目にする事ができるようにした。



広がる 深まる 校外学習

・ 5年生・6年生 校外学習

ミネベアミツミ

日経新聞に貝沼会長のコラムが

2024年1月～6月まで掲載。

・ 1年生 校外学習

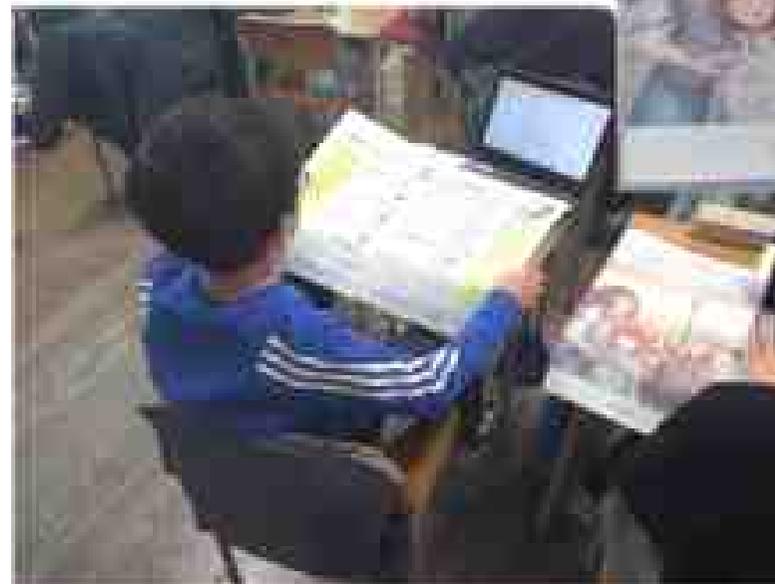
どんぐりひろい

東京新聞大図解 どんぐりと私たち
(2024年10月13日)



広がる 深まる 5年社会 環境

5年生 社会「環境を守るわたしたち」
で、朝日新聞社「知る水俣病」の活用



広がる 深まる 5年国語 古典の世界(2)

教科書では、論語が2編紹介されているだけであった。毎日小学生新聞で連載されている「論語くん」を活用した。



広がる 深まる 5年国語

5年国語 単元「あなたは、どう考える」

新聞の投書コーナーを活用する事で、たくさんの意見に触れる事ができた。

朝日新聞 声 (2024/10/29)

産経新聞 談話室(2025/1/16)

東京新聞 発言 (2024/12/20)

読売新聞 気流 (2024/12/27)



広がる 深まる 5年国語 「新聞を読もう」

目的

- ・ 文章と図表を関連付け、必要な情報を見つける力を養う
- ・ 論の進め方を考える力を育む
- ・ 新聞の構成を理解する

ポイント

- ・ 児童1人1部の新聞を教材用価格で購入
- ・ 実践指定校の新聞提供をこの月に、集中

成果と課題

成果 教材用価格で1人1部の新聞を用意できた

手続きが簡単で、混乱なく決済完了

児童は集中して新聞を読んでいた

実践指定校の制度により、全員が新聞の読み比べを体験

課題 メディアリテラシーとの連携を行うと新聞をより長く使って、学習できた。

関連単元との統合もできたかもしれない。

1月下旬「想像力のスイッチを入れよう」(6時間)と結びつけ、8時間構成も可能

12月の書写単元「新聞記者になろう」(2時間)と連携

まとめ 東雲小学校の 朝の風景



まとめ

日頃から 新聞を読むことで 最新の教材に触れることができる。

また、教材研究の時間を短縮することができる。

[円周率資料](#) [コンビニ資料](#)

児童の興味関心が広がる。時事問題やSDGsへの関心の高まりが見られた。

NIE活動に取り組むことで、他の教職員の取り組みにつながった。